

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一

新型インフルエンザ合同訓練
 十月十八日(土) 足柄上病院で実施
 院長も訓練医師として参加



神奈川県では、新型インフルエンザの発生に備えるため、十月十八日、足柄上病院にて、感染拡大時の対策について実地訓練を行った。

院長はその時足柄上病院へ、医師会より派遣された応援医師という想定で訓練に参加した。

病院関係者、警察、救急隊などの参加する本格的なもの、院長もガウン、マスクの他に遮蔽板を付けるといった、物々しいでたちとなった。



天使 奥津直道 画

**国際ロータリー第2780地区
 地区大会開催 十月四日、五日
 大磯プリンスホテル・院長は実行委員長**



十月四日、五日の両日、大磯プリンスホテルにて、この周辺(横浜、川崎を除く神奈川県全域のロータリークラブが対象)のロータリークラブの地区大会が足柄ロータリークラブの主催で開催された。

院長は、その実行委員長を務めた。

「難民とはどういう人々のことを言うのか、現在日本はそういう人々に不寛容である。そういう真剣に生きる人々との交流が大切だ」というものだった。

何回もリハーサルやってやっと仕上げた大会だけに終了後には感涙にむせぶ会員も多かった。



会員一七〇〇名が参加するという盛大なものとなった。

数々の式典に加えて、「グローバル化時代の人の移動と人道支援」という元国連



湧言飛語



産科救急の問題 院長
 以前よりNICU(難しい産科患者のための施設)が足りないといわれていたが、一向に解決していない。問題はかえって悪化している。

東京都で起った産婦に脳血管障害が起きた例などはこれにあてはまる。

小泉内閣の時より、公立病院はなるべく無くして、病院はすべて独立採算制にするようになった。

しかも、医療費はカットされた。これでは、十分な医療ができる訳がない。患者さんの安全より採算を求めたのだった。

新聞などマスコミも無責任だ。ここまでするまで、医療費の削減に賛成しておきながら問題が起ると医療体制の悪さを攻撃する。

医療費を削減して、独立採算制にすれば、不採算部門が削られて行くのは当たり前のことではないか。